

構造ソフト 講習会の御案内

平素は弊社製品に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様ご存知の通り、東京都に於いては、耐震診断の義務化を明確に打ち出した「東京における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」が施行され、耐震診断が活発に動き出しました。弊社の耐震診断プログラム『BUILD.耐診シリーズ』に於きましては、緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断・耐震補強で採用される「耐震診断マニュアル」に対応した機能拡張を昨年12月に終えて、既にリリースいたしました。この度、その機能拡張の内容や使用方法のご理解をより深めていただくための講習会を企画致しました。

また、前半では、入力時間を大幅に短縮し、設計行為により多くの時間を割いていただくことができる「構造計画支援システム」と「3D表示とCAD入力機能が融合化したシステム」、「BUILD.一貫IV+」の最近の拡張機能と使用方法、「一連計算プログラムと一体化した使用が可能な2次部材計算プログラム」のご案内もいたします。ご多忙中とは存じますが、是非ともご参加のほど宜しくお願い申し上げます。

ご参加希望のお客様は、お手数ですが本紙下段に必要事項をご記入の上、弊社までファクシミリにてお申し込みください。

「BUILD.耐診RC Ver.5」の緊急輸送道路沿道耐震化への対応と 「構造計画支援システム」、「BUILD.一貫IV+」の機能拡張のご説明

日時	平成24年2月15日(水) 13:00~16:30		
場所	北とぴあ つつじホール (JR 京浜東北線、地下鉄 南北線 王子駅より徒歩2分) 東京都北区王子1-11-1 TEL: 03-5390-1100		
受講料	無料	定員	300名

講習内容	I. 「BUILD.一貫IV+」最近の拡張機能と使用法 [13:00~14:00] (講師: 弊社開発部) ①許容応力度計算(最近の拡張機能から重要ポイントなどを説明) ②保有水平耐力計算(最近の拡張機能から重要ポイントなどを説明) ③まもなくリリースする機能拡張の説明
	II. 『POWER-小梁II』、『POWER-スラブII』の機能紹介 [14:00~14:15] (講師: 弊社開発部) 一連計算プログラムと一体化した使用が可能な、2次部材計算プログラムの機能紹介 (休憩 15分)[14:15~14:30]
	III. 緊急輸送道路沿道耐震化への対応と最近の拡張内容 [14:30~15:50] (講師: 弊社開発部) ①東京都緊急輸送道路沿道耐震化への対応 ・略算法での下階壁抜け対応 ・複数開口のモデル化 ・対応拡張項目の説明 ②最近の拡張内容のご説明と使用方法、注意点 ・SRC2009年耐震診断基準対応について ・耐震補強オプションと拡張オプションの活用方法
	IV. 「構造計画支援システム」と「3D表示及びCAD入力システム」 [15:50~16:30] (講演者: 弊社代表取締役 星 睦廣) ①構造計画支援システム BxDや鉄筋情報を入力せずにデータ作成ができる、RC造の一貫計算データ作成入力支援システムのご紹介 ②3D表示とCAD入力機能が融合したシステム 建物データ・応力図・ヒンジ図等の3D表示と、簡単に壁開口の配置などができるシステムのご紹介 ③免震構造が今まで以上に重要視されてくる背景

...切り取らずにそのままご使用下さい...

(株)構造ソフト 営業部 行/お申込FAX番号 : 03-5249-2160

「2012年/構造ソフト講習会」参加申込書 東京2

御社名 :	(ユーザー番号 :)
お名前 :	
ご住所 :	
TEL :	FAX :
e-mail :	

- ・お申し込みいただきましたお客様には、開催日の3日前頃に受付票をFAXいたします。
- ・複数名申し込まれる場合、お名前欄に全員のお名前をご記入ください。